

第5回野津原中学校区統合準備委員会を開催しました

NEW 

10月5日（木）の午後7時から野津原市民センター大会議室において、第5回統合準備委員会を開催しました。

会議では前回の統合準備委員会から今回までの経過について事務局から報告があった後、協議・報告事項について検討を進めました。

新しい校歌と校章については、歌詞に使ってほしい言葉や校章デザインを児童生徒に募集し、応募されたものをもとに専門家等が制作しました。今回の会議では校歌の歌詞と校章の案が事務局から提案され、その後の協議で承認・決定しました。（詳細を2面と3面に掲載しています）なお、作曲に関しては別途制作が進められています。

統合後のPTA組織について、野津原東部小学校のPTA会長から現在の協議状況の報告がありました。詳細は新PTA組織設立準備会で検討しており、平成30年4月に新たなPTA組織を設置する予定となっていることが報告されました。

また、統合後の通学支援については、スクールバスの運行ルート案が事務局から示されました。これは、スクールバスを希望する保護者を対象に開催された説明会における意向調査をもとに作成されました。

その他にも、靴箱の新設や家庭科室の調理台の増設等、開校に向けた整備について報告が行われました。



第6回統合準備委員会の開催予定

日時 1月25日（木）19:00～
場所 野津原市民センター大会議室

※会議は傍聴できます。



校歌・校章について

野津原小学校の新たな校歌・校章の制作にあたっては、校歌の歌詞に使ってほしい言葉や校章のデザインを児童生徒に募集し、校歌の歌詞については163名の応募があり、校章については132点の応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございました。会議で決定した校歌の歌詞と校章は以下のとおりです。

校歌

野津原小学校「校歌」

1 恵みの光に 緑も萌えて 学びの絆 深まれば 輝く明日の 歴史に向けて 進んで挑戦 心も弾む われら野津原小学校	2 超えた道だと 古くから 優しい語り 懐かしく 聞いて結んだ 真心は 望む未来の 花と咲く われら野津原小学校	3 自然豊かな 故郷で 七瀬の水に 育てられ 多くの勇気と 笑顔受け 巡り合わせを 大切に われら野津原小学校
---	--	---

歌詞の解説

緑の森と七瀬川は、野津原町の古くからのシンボル。その中心地でもある。由緒ある名前が700年頃につけられていた。そこに4月から町内全域からの小学校児童の勉強場所が発足する。

生きる為には欠かせない太陽、その陽が昇ると東向き傾斜地形である野津原には全域にその光が射し渡る。そして緑が映える故郷の姿。そこに集まった児童の固い絆が深まると成長に合わせて輝く明日に向かって歴史を刻んで行く。見送る祖父母が乗り越えた 心の勉強の足跡を優しく語り 懐かしく振り返る横顔。

その情熱こもる真心に 集う各地区の気持ちが思いが 組み合わせされると見事な花が咲いて実る。お互いが相手を大切に 固い絆に結ばれる時 そこには今までにない大きな力にもなるものでは。

脈々と続いた故郷野津原 そこには自然が豊かに包んでくれ 時には刺激を与えて励ます愛の鞭にもなる。美しいせせらぎ七瀬の水には、育ててくれた父母の、勇気や決断力、笑顔や厳しい躰は将来の人間像形成に大きな役割を。人生の巡り合わせは、健康維持と共に、幸せな生涯にかけがえのない、大きな宝物とも思われる。



校章



輝く未来、野津原の実り、地域の宝である子どもたちを黄金色で表現しました。背景には七瀬川が雄大に流れています。

黄金色（こがねいろ）

春には息吹の表情を、秋には実りを感じさせる色。また、金はすべてを買い取る宝なので宝茶ともいう。縁起がよく、安泰を表す。

桜色（別名：薄紅色）

日本人にとって馴染み深い桜は幸せを感じさせ、癒される色として大切に使われています。

天色（あまいろ）

晴天の澄んだ空のような鮮やかな青色。天候や空模様、川の温和を表現しています。

第5回統合準備委員会における主な意見・質問 (発言内容は、紙面の都合で要旨のみとしています。ご了承ください。)

○は委員の発言
●は事務局等の発言

< 校歌・校章の改正に係る検討について >

- 校歌が決まれば体育館のステージ横に設置している校歌額（筆で校歌を書いたもの）を作りなおす必要があるし、筆で野津原小学校と書いた校名板もあるといいと思う。書道が得意な方がいたら推薦してほしい。
- 書道が得意な人というのは野津原の人に限るのか。
- できれば野津原にお住まいの方に書いていただいた方が意味があると思う。
- 野津原に住んでいる人で女流の書家の先生がいる。大分県美術協会の書道部の嘱託委員でもあり書道協会の会員をしている人で、野津原中学校の賞状書きをしていたことがあったり県美展に出品したり野津原中学校の武道場に書を寄贈したりした実績があると聞いている。もしよければこの人をお願いしようと思う。



< 統合後のPTA組織について >

- 先日、第6回新小学校PTA準備委員会を開催し規約・規定の案を固めた。また、12月中に各校で新たなPTA役員の候補者を選出してもらい、1月の第7回新小学校PTA準備委員会において現役員と新役員で設立総会に向けた準備をしていく。

< 統合に伴う環境整備について >

- スクールバスの運行ルートやバス停が決まれば通学路が変わる場合があるので、通学路に危険な場所や改良した方がいい場所などがあったらいつでも知らせてほしい。
- 野津原小学校の開校に向けた整備として、靴箱の新設、家庭科室の調理台の増設、体育館の照明のLED化工事等を計画している。また、各校の校歌や校章、その他思い入れのある写真などを飾るメモリアルコーナーを設置することも計画している。

第5回統合準備委員会における確認事項

- ★ 新たな校歌の歌詞と校章が決定し、校歌の作曲については引き続き制作を進める。
- ★ 新たな校歌額と校名板については野津原の書道の先生に依頼し制作を進める。
- ★ スクールバスの運行ルートやバス停については検討を継続する。
- ★ 靴箱の新設、家庭科室の調理台増設、体育館LED照明改修、メモリアルコーナーの設置等、開校に向けた整備を行う。
- ★ 第6回統合準備委員会を1月25日(木)19:00から野津原市民センター大会議室で開催する。



野津原中学校区統合準備委員会は次回が **最終回** です

《事務局から》

統合準備委員会では、会の様子を広くお知らせするため、統合準備委員会NEWSを発行し、積極的な情報発信に努めてまいります。会議の要旨については、大分市ホームページにも掲載しています。今後とも、委員会へのご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

野津原中学校区統合準備委員会NEWS「第5号」

発行：平成29年11月

発行者：野津原中学校区統合準備委員会

事務局：大分市教育委員会学校施設課

連絡先：住所 大分市荷揚町2番31号

電話 097-537-5647 (直通)

E-mail gakkosisetu@city.oita.oita.jp